集計項目	10. 問9の選択肢を選んだ理由をお聞かせください。	
回答	普通	
回答数	46	

過去の利用者です。小学生の子ども3人はずっと●●でおせわになりました。今でも子どもたちは先生に会いたいなぁと言っているほどたくさん関わってもらいました.今は●●を応援する会に入らせてもらい、これから子育てをスタートする方に不安なく過ごしてもらえるようになんとか力になりたいとおもっています。そんな中、新設がきまり本当に感謝しています。

私もまたなんな風に通いたいなと、もう1人生まれてもいいなーと考えています。そのためにも、私たちのときは、小学生は入れなかったですが、 せめて低学年の子どもが一緒に利用できる施設になるといいなっとおもってます。 まだ間に合うのであればなんとか検討していただけませんか。 無理なお願いだとはおもいますが、よろしくお願いします。

まだ利用したことがない為。

利用した事がないのでわかりません

低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業【新規】目的 低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、初回の産科受診料の費用を助成する。 対象者住民税非課税世帯又は同等の所得水準である妊婦。 ただし、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、以下の要件を満たす者とする。 <要件> 要件:所得判定のため、世帯の課税状況を確認することに同意すること

要件:妊婦健診の受診医療機関等の関係機関と市町村が、必要に応じて、支援に必要な情報(妊婦健診の未受診や、家庭の状況等を含む)を共有することに同意すること。 内容 (1)初回産科受診料補助 低所得の妊婦を対象として、初回の産科受診料の一部又は全部を補助する。 (2)関係機関との連絡調整

把握した妊婦について必要な支援が提供されるよう関係機関との連携を図る。

○「利用者支援」と「地域連携」の2つの柱で構成。【利用者支援】地域子育て支援拠点等の身近な場所で、 ○子育て家庭等から日常的に相談を受け、個別のニーズ等を把握 ○子育て支援に関する情報の収集・提供 ○子育て支援事業や保育所等の利用に当たっての助言・支援 →当事者の目線に立った、寄り添い型の支援【地域連携】 ○より効果的に利用者が必要とする支援につながるよう、地域の関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくり ○地域に展開する子育て支援資源の育成 ○地域で必要な社会資源の開発等 →地域における、子育て支援のネットワークに基づく支援

〇「利用者支援」と「地域連携」の2つの柱で構成。《職員配置》専任職員(利用者支援専門員)を1名以上配置 ※ 子ども・子育て支援に関する事業(地域子育て支援拠点事業など)の一定の実務経験を有する者で、子育て支援員 基本研修及び専門研修(地域子育て支援コース)の「利用者支援事業(基本型)」の研修を修了した者等

利用したことないのでどちらともいえない。

子供が楽しく遊べる場所でした。でも大人しい我が子達は、家での遊びで充分だったので年に1、2回利用レベルでした。 親は、支援センターに行くと友人ができたり子育ての情報等が得られると聞いたけれど、それは全く無かった。

利用したことが無いので満足も不満足もない

先生方もとても目が行き届いていてとても雰囲気がよく素晴らしい ただ孫を見てと頼まれたとき一年生のお姉ちゃんが一緒だと利用できず、でも下の子は支援センターが好きで行きたい 我慢させて行かない選択になります 低学年くらいまで利用できると有り難い

・親同士の交流の機会が、あるとよい。・人気のイベントはすぐに埋まってしまい、なかなか予約できない。例えば同じイベントは3か月に一回しか参加できない等、条件をつけてもらえると、初めての人でも参加しやすいのではないでしょうか。

まだ支援センターの使い方がよくわからない

とくになし

積極的に交流ができなかった。利用していたのも2歳になるまででした。

利用した事が無いので何とも言えないから。

特にない

おもちゃが少なく、狭い

行ったことないから

少しの時間でも安全に遊ばせられる。

土曜日だけでなく日曜日も開所してほしい 時間も遅くまで開いててほしい

普通

集計項目	10. 問9の選択肢を選んだ理由をお聞かせください。		
回答	普通		
回答数	46		

我が家は幼稚園籍年中ひとりっ子です。 入園前の3歳までは利用しやすかったです。 園のお友達は第二子、第三子ばかりですぐ上が小1以上。 支援センターで一緒に遊ぶ事ができません。 赤ちゃんの頃からよく一緒になっていた、隣町の園が違うお友達も上のお子さんが今年小学生になり行く事が出来ず遊べなくなりました。 お互いの自宅で気軽にともなかなかなりません。 Uターン前の支援センターは区の職員さんがいて、妊娠届出す所から安定期になったら保健師さんとの面談、定期検診、出張図書館等あり便利でした。 困り事等あっても、支援センターの職員さんから、保健師さんにも繋げてもらったりと安心でした。 雲南市で言うと、総合センター、交流センター、支援センターが同じ建物の中にあるイメージです。 その為普通を選択しました。

楽しそうに遊んでいるから

出雲市から転入したため利用機会がなかった。出雲の時には何度か利用したことがある。 第二子を授かった際には 色々と利用したいと思う。

利用してる人が少ない なかなか自分から話しかけれないため親同士の交流ができない 月齢によっては別で交流があるため、もう母親同士が仲良かったりして輪に入れない

今は入所していてほとんど使っていません。